

社会福祉法人 アンサンブル会

住 所	〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島1339-1 TEL (0265) 34-0226 FAX (0265) 34-0323
-----	---

施工名・製品名	自然素材の畳床 「ひのきの畳床」
製品の開発・調達の目的及び背景	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の貴重な資源である森林。後世へ健全な森林資源を残すために必須である持続的森林整備に繋がるよう、間伐材を積極活用した「ひのきの畳床」を開発しました。平成26年1月15日 特許出願（出願番号） 特願2014-004785 ・直径20cm未満の間伐材ひのきが主材料。同郷の竹村工業（株）の技術により丸太を約2mm幅にスライスした木毛ウッドウールを仕入れ、低温乾燥の後、木毛を畳形状になるよう手作業で均し、熱や接着剤を一切使用せず畳糸でしっかりと縫い上げます。 ・使用素材は「ひのき・麻・畳糸」の3つのみで、製品寿命を迎えた後の最終処分段階でも環境負荷を軽減します。 ・造り手は知的障害者と職員。障害者の豊かな人生の実現にも繋がる製品です。
製品の徴特	・ひのき本来の「調湿性」「耐久性」を備えていることは勿論、自然素材であるひのきを畳糸で縫い上げることによる適度なクッション性が日常生活での身体への負担を和らげます。
間伐材の樹種名	ひのき
間伐材利用の状況・使用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐材供給元は、主に長野県周辺（岐阜県）。 ・東京都森林組合との連携によって東京都多摩地区の間伐材も使用しています。 ・畳一畳で直径約20cmの丸太換算で、1.4m分。6畳の部屋では、約3mの間伐材を3本使用。
消費・購買の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・炭素貯蔵量10.4kg、CO2固定量38.3kgの環境貢献度。（畳床1850×920×55mmの場合） ・平成25年「信州の木 先進的利用加速化事業」として長野県の認定を受け、県内外の寺社等にて敷かれております。また住宅等向けとして日本全国の畳店様へ出荷しています。 ・自然素材を用いた畳床製品で、長い歴史を持つ畳文化に新しい価値と体験を提供します。外来製品が普及し純国産の畳離れが進む昨今、畳床の生産地・製造者を明らかにすることによって消費者が目に見えない畳の中身にも意識を向け、納得のいく畳床を選択できる世情を築き、和文化継承の一助を担えたらと努めています。
製品写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>[写真1] 自然素材の畳床「ひのき畳床」 「健全な森林の維持」「環境配慮」「和文化継承」「障害者雇用」を背景とした畳床です。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>[写真2] ひのき畳床を用いたツール等を製作し、可能性を拡げています。木枠にも間伐材ひのきを使用しています。</p> </div> </div>